

伊吹山もりびとの会 活動写真

2022年(令和4年) 3月から2023年(令和5年)2月の主な活動

2022.03.19 Saturday 2022年度総会&観察会を開催しました。



今年度の総会をジョイいぶきで開催しました。昨年度の活動報告や今年度の活動計画など議案は全て可決されました。

午後からは、有志で恒例の伊吹山麓の早春の花の観察会。LHDさんの案内で、たっぷり4時間、早春の伊吹山麓を堪能しました。セツブンソウをはじめスハマ

ソウ、セリバオウレン、フクジュソウなどの花を観察しました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.03.21 Monday 今のシモツケソウ再生地の様子



今朝、表登山道から山頂を登ってきました。シモツケソウ再生地を回ってきましたので、今の再生地の写真をお知らせします。雪解けも進んでいます。南斜面はまだ雪ありますが、何故か遊歩道山頂部北側は雪がありませんでした。ドライブウェイ駐車場はまだまだ雪がありました。報告は、Phakding1377でした。

2022.03.22 Tuesday 5合目の様子



5合目付近の状況です。休憩所付近の立木がなぎ倒されていました。ニュースにもなった初冬の雪崩れ影響だと思えます。鹿の食害など栄養も少なく弱っていたことあると思えますが、ひどい状況です。植樹などしないと増々土壌流出しそうです。報告はPhakding1377でした。

2022.04.16 Saturday 伊吹山2合目～3合目の自然観察会の報告です



本年度1回目の自然観察会を行いました。伊吹山の2合目から3合目をゆっくり散策し、青空の下、野鳥のさえずりを聞きながら、春の花を楽しみました。3合目は、どこを見てもアマナ、アマナ、アマナ状態で、春の陽光を浴び、白い花を思いっきり咲かせていました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.05.09 Monday 表登山道9合目付近の鉄くい・ロープの設置など保全作業の報告です



今年度はじめての保全活動である表登山道9合目付近の鉄くい・ロープの設置と西登山道および山頂周辺保護柵ロープの点検を行いました。登山者の安全確保のため、表登山道8合目から9合目付近の昨年撤去してあった鉄杭を打ち、ロープを設置しました。その後、西登山道及び山頂周辺の保護ロープの確認したところ、今年の雪でロープ切れ損傷がひどく補修が必要な箇所が多く見られました。報告はwanちゃんでした。

2022.05.10 Tuesday シモツケソウ再生地ネット上げ作業およびネット補修の報告です



シモツケソウ再生地の防護ネット・支柱が雪により損傷したため、支柱の倒れを補修しながらネット上げ作業を並行して実施しました。イノシシが入ったと思われる土の掘り起こしが多くの場所で見られました。シモツケソウは大きな被害はないようですが、球根類の花は心配です。

ニリンソウ・ヤマエンゴサク・ウマノアシガタ・セントウソウ・アカヒダボタン・アマナ・ショウジョウバカマ・フデリンドウ等々、春のお花も増えてきました。報告は、wanちゃんでした。

2022.05.16,17,19,20 Monday 中央登山道の保護杭ロープ補修作業の報告です



中央登山道保護杭補修及び防護ロープ引き換え作業(前半)を4日間のべ23名の会員で実施しました。

山頂より中央登山道の古いロープの取り外し作業からスタートし、ロープの撤去作業後、倒れた支柱は抜いて新しく打ち替え工事を実施、傾いた支柱は補修しました。登山道脇は石灰岩が多く作業は困難を極めました。19日の午後からは山頂より東登山道の表示板の調査を実施しましたが、東登山道の保護杭ロープ補修が必要な場所が数か所ありました。報告はwanちゃんでした。

2022.05.21 Saturday 伊吹山北尾根の自然観察会の報告です。



国見峠から北尾根を歩き、新緑の山歩きを楽しみました。時折小雨が降るあいにくの天候でしたが、暑くもなく、寒くもない山歩きで、快適に過ごせました。春の花のシーズンのピークは過ぎていますが、それでもヒトリシズカ、ハクサンハタザオ、エビネ、ヒメレンゲ、ラショウモンカズラ、タニギキョウ、ホクリクネコノメソウなど多くの花を観察することができました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.05.24 Tuesday シカの追い出し作業の報告です



山頂駐車場において、米原市鎌田さんより全般的な説明を受け、各自指示された場所に配置、猟犬3頭が加わり作業がスタートしました。もりびとの会スタッフ6名は山頂東登山道口及び山頂駐車場（西・東登山道入り口）に配置し一般登山者への危険防止を促しました。好天に恵まれ、作業は午前中の予定でしたが13時までの実施となり、5頭の鹿を追い出せました。報告はwanちゃんでした。

2022.05.25,30,06.01 中央登山道保護杭補修及び防護ロープ引き換え作業の報告です



中央登山道保護杭補修及び防護ロープ引き換え作業(後半)は3日間、のべ20名の会員で行いました。2班に分かれ効率よく作業を実施しました。一班は前回引き抜き作業を実施した場所No33から、保護杭の設置作業とロープの設置作業を実施。旧擬木の間隔が狭かった箇所は、3m

に変更しました。8日間かけて中央登山道の補修作業を全て終了しました。報告はwanちゃんでした。

2022.06.03 Friday シモツケソウ再生地除草作業等の報告です



4名の会員でシモツケソウ再生地においてフジテンニンソウ、アカソ、ヨモギの除草作業を行い、また5日に行う山頂一帯の西洋タンポポ除草作業予定地の定点観測地点と在来のタンポポの個体数確認を行いました。

花はクサタチバナ、グンナイフウロ、イブキハタザオ、ヒメレンゲ、ヤマガラシ、ニリンソウなど、春から初夏にかけての花が見られました。報告は、れいでした。

2022.06.05 Sunday 西洋タンポポ除草イベントの報告です



伊吹山頂の西洋タンポポ除草イベントを会員、会員の知人・友人30名の参加を得て実施しました。

30名を4班に分け、2班ずつ西登山道と中央登山道をそれぞれ除草しながら山頂を目指しました。花が終わっている株も多く、見逃さないようにゆっくり登りながら西洋タンポポを除草していきました。山頂では予め指定された4区域に分かれ作業を行いました。昼食時には、対山館の豚汁を美味しくいただきました。

昼食後は、西洋タンポポが多いトイレ付近の除草を集中的に行い、再度、西登山道、中央登山道に分かれ除草しながら下りました。8合目下山後、除草量を計測すると18.6kgでした。皆さんお疲れさまでした。報告は鈴鹿の翡翠でした。

2022.06.08 Wednesday 山頂駐車場外周の西洋タンポポ除草作業の報告です



6名の会員で6月5日の除草イベントで作業出来なかった伊吹山ドライブウェイ山頂駐車場外周の西洋タンポポ8.5kgを除草しました。報告は、れいでした。

2022.06.09,10 西登山道展望台付近～表登山道バイパス保護杭補修作業等の報告です



西登山道展望台付近～表登山道バイパス保護杭補修及びロープ引き換え作業を2日間、のべ10名の会員で実施しました。展望台付近は、ほとんどが使用できなく、新しいロープを引き直しました。西登山道展望台から表登山道に通ずる登山道では鉄杭が使用されていたが雪の影響か曲がって使用できないことから、山頂より木製の杭を15本程運び、交換しロープを引き換えました。また、山頂付近の保護杭・ロープの傷んだ箇所の補修作業も行いました。報告はwanちゃんでした。

2022.06.13,23,24 西登山道土砂流出防護工事の報告です。



西登山道の位置表示板番号の位置表示板番号No39～40の間(約10m)およびNo45付近(約20m程)が登山道に土砂が流出しており、土留め工事を施工しました。材料は再生協議会より支給されたものを使用しました。のべ17名の会員で活動し、作業を分担し効率よく進められました。報告はwanちゃんでした。

2022.06.18 Saturday シモツケソウ再生地内除草作業等の報告です



会員7名でシモツケソウ再生地内で保全作業を行い、シモツケソウの生育を阻害するフジテンニンソウ、ヨモギ、アカソなどを除草しました。シモツケソウの花芽は順調に育っており、この夏もシモツケソウが見られるスポットとして登山者の一服の清涼剤となりそうです。

合わせてシモツケソウ再生地で見られる植物の種類調査を行いました。70種類の植物が確認されました。再生地の外ではシカ等の食害等で植生が荒らされていますが、再生地では、多様な植生が保たれています。

報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.07.07 Thursday 登山道位置表示板の取り換え作業の報告です



5名の会員で西登山道・山頂周辺・中央登山道・東登山道に設置してある「位置表示板」(50枚)の内、損傷している箇所20枚を取り換えました。2班に分かれ、東登山道と西登山道・中央登山道を担当し作業を実施しました。報告はwanちゃんでした。

2022.07.16 Saturday 夏の伊吹山山頂お花のボランティアガイド事前研修会の報告です。



本日は、22日から実施する夏の伊吹山山頂花のボランティアガイドに先立ち、事前研修を行いました。鉱物化石研究家の磯部敏雄先生に化石について講義していただきました。

10年前にも講義を受けており、変わらない軽快な口調での講義は、いつも時間が過ぎるのが早いです。今回も為になる講演をありがとうございました。午後からの現地研修は、降水確率が高いため中止しましたが、有志でシモツケソウ再生地のネットへのパネルの貼り付けを行いました。心配された雨に降られることなく、パネルを貼付できました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.07.22 Friday ボランティアガイド1日目の報告です

本日は今年度の夏の伊吹山山頂花のボランティアガイドの1日目。8名の会員で西登山道のシモツケソウ再生地と山頂でガイドを行いました。いつ雨が降ってくるか分からない曇り空のため、登山客も少なかったが、午後から8合目駐車場からのお客様が増えました。報告は立山のライチョウとLHDでした。



2022.07.23 Saturday エコツアーガイドの報告です。



午後から関西創価小学校の皆さんを2名の会員でガイドしました。小雨煙る中のガイドでしたが児童の皆さんは寒いながらも元気で活動していただきました。事前に伊吹山に咲く花の名前や気象のことまで先に話してくれ、驚くばかりでした。お昼には余り外では寒く弁当も食べられなく、山小屋二軒をお借りしてゆっくりしました。報告は立山のライチョウでした。

2022.07.24 Sunday ボランティアガイド3日目の報告です



ボランティアガイド3日目は、2度目の梅雨明けのような快晴。一日ガスがかからない、夏の伊吹山山頂では珍しい日となりました。シモツケソウ再生地では、シモツケソウが咲き始め、見頃のルリトラノオ、メタカラコウなどとともに、華やかなスポットとなっています。山頂付近では、イブキジャコウソウ、ミヤマコアザミ、キンバイソウなどが見られ賑やかになってきました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.07.26 Tuesday ボランティアガイド5日目の報告です



本日は、4名の会員で案内しました。晴れ時々ガスで、夏の伊吹山山頂らしい天気でした。暑くはありませんでした。シモツケソウ再生地は5分程の咲き具合です。皆さん、熱心に私たちの説明を聞いていただきました。報告はLHDでした。

2022.07.28 Thursday ボランティアガイド7日目の報告です

本日は5名の会員で、山頂とシモツケソウ再生地に分かれてガイドしました。天候は、まずまずの天気でしたが、午後から登山者が少なかったです。報告は、LHDでした。



2022.07.28 Thursday エコツアーガイドの報告です。



今日は親子3代7名のファミリーを含め12名様をご案内しました。麓から山頂まで伊吹山がスッキリ見える快晴の中花と景色を楽しんで頂きました。小学2年生の女の子は夏休みの宿題と言う事でループで植物の細部まで観察して名前もしっかり覚えてくれました。下山のドライブウェイでは猿と北尾根で群れるシカに驚きの声が上がり山頂のお花畑の衰退を多少なりとも理解して頂けた今日のガイドでした。報告は、C-NAでした。

2022.07.30 Saturday ボランティアガイド9日目の報告です



本日は4名の会員が、山頂と西登山道のシモツケソウ再生地に分かれガイドしました。山頂のガイドは、立山のライチョウとkazuが担当し、雨水取水カ所にて、伊吹山の概要や気象、花について説明を行いました。シモツケソウ再生地は、ロードと鈴鹿の翡翠が担当し、7分咲き程になったシモツケソウをはじめルリトラノオ、シュロソウなど色とりどりに咲く花々を案内しました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

2022.07.30 Saturday エコツアーガイドの報告です。



本日のお客様はクラブツーリズムの12名様。明日は駒ヶ岳目指して足慣らしの御来山でした。伊吹山らしいガスと適度な風も吹いて快適なハイキングを楽しんで頂きました。西登山道のシモツケソウ再生地では充実したお花畑を立山のライチョウさんの解説でご覧頂きました。本日もありがとうございました。報告は、C-NAでした。

2022.07.31 Sunday ボランティアガイド10日目(最終日)の報告です



最終日のガイドは5名の会員が、山頂と西登山道のシモツケソウ再生地に分かれガイドしました。山頂のガイドは、シャラと時計草の2名が担当し、山頂日本武尊像前で2回実施し、伊吹山の概要や気象、花について説明を行った後、山頂に咲くお花をガイドしながら、三角点まで案内しました。シモツケソウ再生地は、ロードとれいとよしの3名が担当し、満開が近づいたシモツケソウをはじめたくさんのお花を案内しました。今日はたくさんの登山者で賑わいましたが、私たちのささやかなガイドで伊吹山の自然や花の素晴らしさを少しはつたえられたと思います。報告は、シャラでした。

2022.08.09 Tuesday エコツアーガイドの報告です。

関東からのツアーのお客さまで最終締切は12人でしたが出発は8人となり、更に6人となり伊吹山に来られたのは豪華バスに夫婦二組4人でした。3日前に出ておられ駒ヶ岳や長良川鵜飼を済ませ伊吹山が最終で彦根で昼食後新幹線で帰宅されます。伊吹山にお越しいただいた4名は、伊吹山を満喫いただきました。報告は、立山のライチョウでした。

2022.08.10 Wednesday 入山協力金キャンペーンの報告です

伊吹山を守る自然再生協議会の事業である入山協力金キャンペーンに伊吹山もりびとの会から7名の会員が協力しました。呼び掛けに殆どの方が快く献金いただき嬉しい限りです。報告は、立山のライチョウでした。



2022.08.11 Thursday 「山の日」イベントの報告です



本日は、山の日イベント。伊吹山にお越しの皆さんに当会が作成した夏の花のガイドブックを、先着1,377名に無料で配布し、私たち会員が西登山道から山頂に配置し、ガイドする活動を行いました。今年は、伊吹山を守る自然再生協議会と滋賀県警と湖北地域消防本部と合同でキャンペーンを行いました。当会から10名の会員が参加し、西登山道入り口からシモツケソウ再生地を経由して山頂まで会員が配置し、花のガイドを行いました。お盆休みに入ったということで家族連れのお客が多く伊吹山を訪れ、

涼とともに伊吹山の花を楽しんでおられました。

花はルリトラノオ、シモツケソウが見頃でシモツケソウ再生地は花の楽園です。サラシナショウマ、ミツバフウロなど秋の花も咲き出し、里よりも一歩先に季節が進んでいます。報告は鈴鹿の翡翠でした。

2022.08.24 Wednesday シモツケソウ再生地除草作業等の報告です



5名の会員でシモツケソウ再生地内の除草作業を行いました。毎年除草の効果かヒメジョオンは少なくなってきました。併せて、再生地の経年変化の写真パネルの撤去も行いました。夏休みも後半となりましたが親子連れの登山者が多い伊吹山頂でした。報告は、LHDでした。

2022.09.17 Saturday 五色の滝の観察会の報告です



を散策し、たくさんの豊かさを認識し、たっぷりと秋を満喫した観察会でした。報告は、鈴鹿の翡翠でした。

五色の滝、奥伊吹など伊吹山麓で秋の花の観察会を開催しました。

いくつもフィールド

花々を観察することができ、改めて伊吹山麓の植相の



2022.09.07 Wednesday 伊吹山植生復元プロジェクトに係る現地調査に係る報告です



伊吹山を守る自然再生協議会の伊吹山植生復元プロジェクトに係る伊吹山の植物リスト作成のため、現地調査に参加してきました。

この現地調査に先立ち、再生協議会顧問の青木先生から、再生協議会の議論の基礎資料を作成し、具体的な取り組みに役立てる論拠としたいとの説明がありました。この調査には、当会をはじめ、伊吹山で活動するボランティア団体や山小屋組合などからの参加がありました。今後の復元プロジェクトの動向がとても楽しみです。

報告は、れいでした。

2022.11.18 Friday エコツアーガイドの報告です



お客様は長野県からの日帰りツアー「日本百名山 お手軽登山 & たっぷりトレッキング」様でした。参加者は17名。花が全くないシーズン終盤にガイドするのは初体験。花のない時期、お天気が悪かったらガイドのしようがないと危惧していましたが、幸い今日は暖かくて微風で最高の登山日和となりました。

8合目駐車場からいつものとおり西登山道を山頂へ。昼食後、三角点まで山頂周回して中央登山道を下りました。花は実が赤く色づいたマユミの木くらいでしたが、眺望は最高で、白山、御嶽山に加えて北アルプスの山々まで見えました。琵琶湖や湖に浮かぶ島々も3島が綺麗に見え、岐阜や名古屋のビル群までバッチリ。ツアー参加の皆さんには花が終わっても素晴らしい伊吹山からの眺めを満喫していただけたと思います。

報告は、シャラでした。

2023.01.07 Saturday 1月7日の伊吹山



本日、伊吹山山頂で撮影した日の出などのスナップ写真です。

報告は Phakding1377 でした。

2023.01.31 Tuesday 1月31日の伊吹山



先ほど帰ってきましたが、夜の伊吹山山頂の写真です。

久々に良い天気の良い夜でした。

報告は Phakding1377 でした。

2023.02.04 Saturday 伊吹山山頂の朝日



本日登った早朝の伊吹山山頂の写真です。

朝日がとても綺麗でした。

帰りに伊吹山麓に立ち寄るとセツブンソウが一輪咲いていました。報告は Phakding1377 でした。

2023.02.24 Friday 冬山での啓発活動

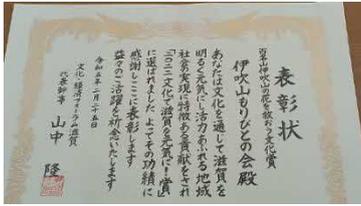


この冬、スキーやスノーボードでの遭難事故が各地で相次いでいますが、滋賀県警・米原警察署が冬山登山者等に啓発する事業が伊吹山で行われ、本会からも3名の会員が協力しました。

冬山登山経験豊富な Phakding1377 さんは、山岳救助隊とともに山頂まで登り遭難訓練の実施、私と当会会長である立山のライチョウさんは登山口で登山者にチラシを配布し啓発をいたしました。報告は、LHD でした。

2023.02.25 Saturday 「百名山伊吹山の花を救おう文化賞」を受賞しました！





びわ湖ホールで「2022 文化で滋賀を元気に！賞」表彰式で当会が、百名山伊吹山の花を救おう文化賞を受賞し、会長の立山のライチョウさんと私が出席してきました。長年の伊吹山での当会の活動が評価いただきありがとうございます。講演会は、滋賀県出身の写真家、今森光彦さんが「琵琶湖水系を撮る」のテーマで講演されました。報告は、鈴鹿の翡翠でした。